

問 26 あなた方ご夫婦の意見を調整しますと、すでにいる子どもと、これから持つつもりの子どもを合わせて全部で何人の子どもを持つつもりですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は、人数を記入してください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 0. 子どもを持つつもりはない | 3. 3人           |
| 1. 1人           | 4. 4人           |
| 2. 2人           | 5. 5人以上 (____人) |

問 27 前問(問 26)でおたずねした予定子ども数について、回答された子どもの数より多くの子どもを持つとなさらないのはどうしてですか。その理由について、あてはまるものを最大3つまで選んで○をつけてください。なお、「11. その他」を選ぶ場合は、カッコ内に具体的な内容を記入してください。

- |  |
|--|
| 1. 自分のやりたい勉強や趣味をする時間がなくなるから              |
| 2. 自分の仕事(勤め, 家業, 家事, 介護)からみて負担がかかりすぎるから  |
| 3. 子ども一人一人の面倒をみる時間が十分とれなくなるから            |
| 4. 教育費がかかりすぎ, 子ども一人一人に十分お金をかけてあげられなくなるから |
| 5. 生活水準が落ちてしまうから                         |
| 6. 子育ての精神的負担が重くなりすぎるから                   |
| 7. 子育ての体力的負担がかかりすぎるから                    |
| 8. 出産年齢が高くなりすぎるから                        |
| 9. 住居のスペースに余裕がないから                       |
| 10. 子育ての社会的環境が整っていないから                   |
| 11. その他(具体的に: _____)                     |

問 28 あなた方ご夫婦が結婚した当時、あなたは何人の子どもを持つとお考えでしたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 0. 子どもを持つつもりはなかった | 4. 4人           |
| 1. 1人             | 5. 5人以上 (____人) |
| 2. 2人             | 6. 特に考えていなかった   |
| 3. 3人             |                 |

問 29 前問(問 28)で、結婚当時、子どもを1人以上持つつもりだった方にうかがいます。最初の子どもは、遅くとも、あなたが何歳くらいの時に持つと思っていましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、1を選んだ場合は、持つとお考えだった年齢を記入してください。

- |  |
|--|
| 1. 遅くとも自分が <input type="text"/> <input type="text"/> 歳くらいのとき |
| 2. 何歳で持つかは特に考えていなかった   |

問 30 あなたは、次にあげる子どもの学歴に関する考え方についてどう思いますか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

	1	2	3	4
子どもの学歴に関する考え方	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかといえ ば そうは思わない	そうは思わない
a. 日本は学歴によって人生がほとんど決まる	1	2	3	4
b. 学歴によって、生涯に得られる合計所得にはかなり格差が出る	1	2	3	4
c. 子どもの学歴は家庭のしつけや親の教育方針で決まる	1	2	3	4
d. 子どもの学歴は生まれ育った家庭の教養や文化で決まる	1	2	3	4
e. 子どもの学歴は親の経済力で決まる	1	2	3	4

問 31 「子どもに手がかからなくなる」という言い方があります。「手がかからなくなる」とは、子どもが何歳ぐらいのことをさすと思いますか。あなたのお考えになる年齢を記入してください。

子どもが   歳くらい

一人以上子どもを持つつもりの方・すでに子どもを持っている方

—————▶ このまま問32へお進みください

それ以外の方 —————▶ 問36へお進みください

問 32 あなたのお子さん(これから持つつもりの子どもを含めて)には、どの段階の学校まで進学してほしいですか。第1子、第2子について希望するものを1つずつ選び、○をつけてください。すでに学生でない子どもをお持ちの場合は、最終卒業学校について記入してください。子どものいない方は、第1子、第2子にかかわりなく、左側を男の子、右側を女の子と想定して回答してください。

進学してほしい段階	第1子 (子どものいない方は男の子と想定して記入)	第2子 (子どものいない方は女の子と想定して記入)
	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院

問 33 あなたの子どもには、次に挙げる学校について、公立・私立・国立のどれに通ってほしいですか。太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。すでに卒業した学校については事実を記入してください。子どものいない方は、第1子、第2子にかかわらず、左側を男の子、右側を女の子と想定して回答してください。

学校の種類	第1子 (子どものいない方は男の子と想定して記入)				第2子 (子どものいない方は女の子と想定して記入)			
	1 公 立	2 私 立	3 国 立	4 も い ず れ で	1 公 立	2 私 立	3 国 立	4 も い ず れ で
a. 小 学 校	1	2	3	4	1	2	3	4
b. 中 学 校	1	2	3	4	1	2	3	4
c. 高 校	1	2	3	4	1	2	3	4
【以下は、進学を希望する(または通った)学校の欄のみお答えください。】								
d. 専修学校(高卒後)	1	2	3	4	1	2	3	4
e. 短大・高専	1	2	3	4	1	2	3	4
f. 大 学	1	2	3	4	1	2	3	4
g. 大 学 院	1	2	3	4	1	2	3	4

【子どもを1人以上お持ちの方におたずねします。子どものいない方は問36にお進みください。】

問 34 最初のお子さんの保育についておたずねします。次の各時期において、(1)お子さんの保育・世話をどなたがなさいましたか。また、(2)どのような制度や施設を利用しましたか。それぞれ、あてはまる番号すべてを回答欄に記入してください。

(1)世話をなされた方	(2)利用した制度や施設
1. あなた	1. 認可保育所
2. 夫	2. 無認可保育所(認証保育所含む)
3. 同居している夫の親	3. 企業内保育所
4. 同居している妻の親	4. 個人家庭保育, ベビーシッター ( )
5. 別居している夫の親	5. 産前産後休暇制度
6. 別居している妻の親	6. 育児休業制度
7. その他 ( )	7. 幼稚園
	8. 学童保育室
	9. その他
	10. なし

【回答欄にあてはまる番号を記入】

子どもの時期	(1)世話をなされた方	(2)利用した制度や施設
満3歳までの間		
4歳～6歳(小学校入学前まで)		
小学校入学後		

問 35 あなたのお子さんは、今まで、次の各時期においてどんな習い事をして、その費用は一ヶ月にどのくらいかかっていたか。習い事の種類の、選択肢からあてはまるものを最大で3つまで選び、番号を記入してください。費用については、数字を記入してください。なお、「14. その他」を選ぶ場合は、「習い事の種類」欄に内容を記入してください。

1. 水泳	8. 絵画・工作
2. サッカー、野球などのスポーツ	9. 数や文字を教える知育・学習教室
3. 習字	10. 学習塾、予備校
4. そろばん	11. 家庭教師
5. ピアノ・エレクトーンなど音楽教室	12. 剣道、柔道などの武道
6. 体操	13. バレエやジャズダンス、日本舞踊などダンス
7. 英会話などの語学教室	14. その他（「習い事の種類」欄に記入）

【現在の学齢の欄まで記入してください。】

子どもの時期	第1子			第2子		
	習い事の種類	一ヶ月の合計費用		習い事の種類	一ヶ月の合計費用	
a. 乳幼児(0~5歳)		約_____円			約_____円	
b. 小学生(1~3年)		約_____円			約_____円	
c. 小学生(4~6年)		約_____円			約_____円	
d. 中学生		約_____円			約_____円	
e. 高校生		約_____円			約_____円	

**ここからは再び全員の方におたずねします。**

問 36 あなたは、子どもを産んだり育てたりする上で、次のようなことに関して悩みや問題を感じますか。あてはまるものを最大で5つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 家庭の経済	9. 子どもの友人関係
2. 子どもの教育費	10. 子どもの病気や障害
3. 住居の問題	11. 子どもの身の安全
4. 子どもと接する時間	12. 子どもの受験や進学問題
5. 子育てを手伝ってくれる人/場所	13. 妊娠・出産に関する不安
6. 子育てと職業との両立	14. 子どもとの関係
7. 子どもをめぐる夫や親との考え方の相違	15. 家事・育児の負担が増えること
8. 子どもの学校や幼稚園等での生活	16. 特にない

問 37 あなたが子どもを育てる上で、あると良いと思うもの、もっと充実して欲しいと思うものについて、次の中からあてはまるものを最大で5つまで選び、○をつけてください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子育てについての相談や学習ができる場所</li> <li>2. 働く間、小学校入学前の子どもを預けられる公的施設</li> <li>3. 働く間、小学校の放課後に子どもを預けられる公的施設</li> <li>4. 仕事以外の理由でも、一時的に子どもを預けられる公的施設</li> <li>5. 土曜日や夏休みに学校で行なう補習授業</li> <li>6. 子どもが友だちと自由に遊べる公園や遊び場の整備</li> <li>7. サマーキャンプなど、夏休みに子どもを長期間預けられる活動</li> <li>9. 子どもが自然や伝統工芸品作りなどを体験できる体験学習の機会</li> <li>9. 同年代の子どもを持つ親同士が集まったり、話のできる機会</li> <li>10. 親が子育てに十分関わられる時間が取れるような職場環境</li> <li>11. 子育てや子どもの教育のための経済的援助</li> <li>12. 特にない</li> </ol> |
|--|

問 38 前問(問37)で列挙した以外のもので、あると良いと思うものをご自由にお書きください。

--

問 39 あなたと夫が、(1)最後に卒業した(または現在通学している)学校と(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年について数字を記入してください。

対象者↓	(1)最後に卒業した(または現在通学している)学校	(2)卒業・在学の別	(3)卒業年
あなた	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学校</li> <li>2. 高校</li> <li>3. 専修学校(高卒後)</li> <li>4. 短大・高専</li> <li>5. 大学</li> <li>6. 大学院</li> <li>7. その他( )</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. すでに卒業</li> <li>2. 現在在学中(休学含む)</li> </ol>	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年
夫	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学校</li> <li>2. 高校</li> <li>3. 専修学校(高卒後)</li> <li>4. 短大・高専</li> <li>5. 大学</li> <li>6. 大学院</li> <li>7. その他( )</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. すでに卒業</li> <li>2. 現在在学中(休学含む)</li> </ol>	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年

問 40 あなたと夫が今までに通学したすべての学校について、その学校が公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	あなた			夫			
	1 公立	2 私立	3 国立	1 公立	2 私立	3 国立	4 わからない
a. 小学校	1	2	3	1	2	3	4
b. 中学校	1	2	3	1	2	3	4
c. 高校	1	2	3	1	2	3	4
d. 専修学校	1	2	3	1	2	3	4
e. 短大・高専	1	2	3	1	2	3	4
f. 大学	1	2	3	1	2	3	4
g. 大学院	1	2	3	1	2	3	4

問 41 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をしてください。

(1)住居の種類	(2)持ち家の所有者
1. 持ち家（一戸建て）	1. あなた 2. 夫 3. その他（ ） ※共有名義の場合、あてはまる方すべてに○をつけてください。
2. 持ち家（マンションなど）	
3. 賃貸（一戸建て）	
4. 賃貸（アパート・マンションなど）	
5. 社宅・公務員宿舎など	
6. その他（ ）	

問 42 昨年のあなた自身とあなたの夫の収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に記入してください。なお、「14. 1000万円以上」にあてはまる場合には、具体的な金額を記入してください。

回答欄		収入の範囲	
あなた		1. なし	9. 450～550万円未満
夫		2. 1～50万円未満	10. 550～650万円未満
		3. 50～100万円未満	11. 650～750万円未満
		4. 100～130万円未満	12. 750～850万円未満
		5. 130～150万円未満	13. 850～1000万円未満
		6. 150～250万円未満	14. 1000万円以上
		7. 250～350万円未満	↳ あなた 約 _____ 万円 ↳ 夫 約 _____ 万円
		8. 350～450万円未満	

## ここからは「多治見市」についておたずねします。

問 43 あなたと夫は、多治見市にどのくらい居住していますか。あてはまる数字を記入してください。

期間	あなた	夫
1年以上お住まいの方→	( )年くらい	( )年くらい
1年未満の方 →	( )ヶ月くらい	( )ヶ月くらい

問 44 多治見市に住んでみて、あなたはどのくらい満足していますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7 ..... 8 ..... 9 ..... 10

← 不満 満足 →

問 45 あなたご夫婦は、(1)今後も多治見市に住みつづけようと考えていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。2, 3に○をつけた方は、(2)転出の理由について、あてはまるものを最大2つまで選んで○をつけてください。

(1)今後の多治見市への居留意向	(2)転出の理由
1. 住みつづけようと考えている 2. 将来、転出しようと考えている 3. すぐに転出しようと考えている 4. とくに考えていない	1. 子育て支援サービスが充実していないから 2. 高齢者福祉サービスが充実していないから 3. 教育機関・教育環境が充実していないから 4. 道路、公園等の基盤整備が遅れているから 5. 地場産業に活気がないから 6. 日常生活に不便で生活しにくいから 7. 通勤・通学に不便だから 8. 仕事の都合で転勤等があるから 9. 住宅事情が良くないから 10. その他（具体的に： _____）

問 46 児童館・児童センターに、どのような機能の充実を求めますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 児童の遊び場 2. 地域の子育て支援の拠点	3. 地域コミュニティの場 4. その他〔具体的に： _____〕
-----------------------------	--------------------------------------

問 47 学童保育室はどのような場所で行うのが良いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 学校に併設する	4. 独立した施設として必要
2. 児童館・児童センターに併設する	5. その他〔具体的に：
3. その他の公共施設に併設する	〕

問 48 子どもを対象とした施設やサービスについておたずねします。(1)以下の施設・サービスを知っていますか。(2)あなた自身やあなたのお子さんが利用(参加)したことはありますか。また、これから利用(参加)してみたいものはありますか。(1), (2)のそれぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子どもを対象とした施設・サービス	(1) 認知度		(2) 利用度		
	1 知っている	2 知らない	1 子どもが利用した(している)	2 あなた、または子どもが利用した(している)	3 今後利用してみたい
a. 保育所の延長保育, 一時保育	1	2	1	2	3
b. 保育所の低年齢児保育	1	2	1	2	3
c. 子育て支援センターの子育て相談	1	2	1	2	3
d. 児童館・児童センターの子育て相談・子ども相談	1	2	1	2	3
e. 学童保育所	1	2	1	2	3
f. 児童館・児童センター	1	2	1	2	3
g. ファミリーサポート事業	1	2	1	2	3
h. 子ども会議	1	2	1	2	3
i. めだかの学校事業	1	2	1	2	3
j. 土岐川観察館	1	2	1	2	3
k. マタニティセミナー, ママパパスクール	1	2	1	2	3
l. 乳幼児健康診査(4ヶ月, 10ヶ月, 1歳半, 3歳児)	1	2	1	2	3
m. 乳幼児相談・発達相談	1	2	1	2	3
n. 妊婦健康診査	1	2	1	2	3
o. あそびの教室, すくすく教室, のびのび教室	1	2	1	2	3
p. 虫歯予防教室	1	2	1	2	3
q. 私立幼稚園就園費一部助成制度	1	2	1	2	3
r. 青少年まちづくり市民会議	1	2	1	2	3
s. 多治見市ホームページの中のキッズページ	1	2	1	2	3



問 49 多治見市に住んでみて、市の展開している子育て関連の行政サービスにあなたはどのくらい満足していますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 不満										満足 →								

問 50 あなた方ご夫婦の住んでいる小学校区はどこですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 養正	5. 小泉	9. 池田
2. 昭和	6. 根本	10. 滝呂
3. 精華	7. 北栄	11. 市之倉
4. 共栄	8. 南姫	12. 脇之島

◆この調査の内容に関連してご意見・ご要望がありましたら、何でもご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

調査票の記入は以上で終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。  
誠に勝手ながら、ご返送は平成15年 月 日( )までをお願い申し上げます。

# 少子化に関する市民調査

## 独身者用

平成15年10月  
(調査実施) 多治見市健康福祉政策課  
(調査研究) 少子化研究会  
(研究助成) 厚生労働省

※少子化研究会は国立社会保障・人口問題研究所を中心とした厚生労働省の研究プロジェクトです。

### \*\*\* 調査ご協力をお願い \*\*\*

少子化の進行は、社会経済全般にわたって大きな影響を及ぼすと予測されており、多治見市においても、少子化の動向をふまえた市政運営が、これまで以上に重要になってきております。

今回の調査は、市民の皆様が、仕事、家族、結婚、出産・子育てといったことに対して、どのような意識をお持ちになっているかをおうかがいするために実施するものです。市民の皆様の率直なお考えをお聞かせいただき、それらのご意見を少子化に関する政策立案の基礎資料にさせていただきます。

調査をお願いする皆様は、市内在住の20歳～49歳の独身の方、約3000名を無作為に選ばせていただきました。(※調査の対象でなかった場合はご容赦ください。)

プライベートなおことをおうかがいする場合もございますが、この調査は無記名で行なわれ、また、回答はすべて統計的に処理されるため、個人が特定されることはありません。また、この調査票に記入した事項は、統計以外の目的に使用したり、他人にもらしたりすることは絶対にありません。本調査の主旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成15年10月 多治見市健康福祉政策課

<アンケート調査のご記入にあたって>

- ① ボールペンまたは鉛筆で記入してください。
- ② 質問番号順にお答えください。矢印(→)では指示にしたがって進んでください。

誠に勝手ながら、平成15年 月 日( )までに、返信用封筒に切手を貼らずにご投かんくださいますようお願い申し上げます。(封筒にお名前を書く必要もございません。)

問合せ先：多治見市健康福祉政策課  
電話：(22)1111(内線273～275)

問1 あなたの出生年月と性別を記入してください。

出生年月
昭和____年____月生まれ 満____歳

性別
1. 男性    2. 女性

問2 あなたの学校卒業後(中退後)最初について仕事と現在の仕事についておたずねします。各時期における(1)従業上の地位、(2)職業、(3)従業員数について、選択肢からあてはまるものを選び、太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。(1)で7を選んだ方は、(2)(3)への記入は必要ありません。

対 象 時 期 ↓	(1) 従業上の地位	(2) 職 業	(3) 従業員数 (本社・支社・工場のすべてを含む)
		1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職(学生を含む)・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・保安職業 3. 農林漁業作業者 4. 現場労働(運輸・製造・建設・その他) 5. その他
a. 卒業(中退)後の初職	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
b. 現 在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

問3 あなたが学校卒業後(中退後)に初めて仕事についたのはいつですか。これまでに仕事についたことのない方は記入しないで結構です。

[ 1. 昭和    2. 平成    3. 西暦 ]
_____年_____月

問4 あなたの(1)一日の平均労働時間、(2)一週間の平均労働日数、(3)平均的な通勤時間(片道)、(4)平均的な帰宅時間についておたずねします。下の各欄について、それぞれ、あてはまる数字を記入してください。仕事をお持ちでない方は記入しないで結構です。

(1) 一日の 平均労働時間	(2) 一週間の 平均労働日数	(3) 平均的な 通勤時間(片道)	(4) 平均的な 帰宅時間
_____時間	_____日	_____時間_____分	[1. 午前    2. 午後] _____時頃

問5 あなたのご両親の出生年月についておたずねします。(1) 出生年月を記入し、(2) 現在の生死の別についても、あてはまる番号に○をつけてください。

対象者	(1)出生年月	(2)現在の生死の別
父親	[ 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦 ] _____年_____月	1. 健在 2. すでに死亡
母親	[ 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦 ] _____年_____月	1. 健在 2. すでに死亡

問6 あなたが15歳の頃、あなたの家庭の暮らしぶりは、当時の平均的な家庭と比べて、どうでしたか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 低い										高い →								

問7 現在のあなたの暮らしぶりは、世間一般と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 低い										高い →								

問8 現在のあなたの暮らしぶりは、あなたが15歳の頃と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 低い										高い →								

問9 あなたが15歳の頃のあなたの父親は、仕事と家庭のどちらを優先していましたか。また、事実とは別に、あなたは仕事と家庭のバランスという点でどのような父親像が望ましいと思いますか。それぞれ、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。なお、15歳の頃に父親が不在だった方は、(1)は無記入でけっこうです。

(1) あなたが15歳のときのあなたの父親

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 家庭優先										仕事優先 →								

(2) あなたの望む父親像

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10
← 家庭優先										仕事優先 →								

問10 あなたには現在、(1) **交際している異性**がいますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、交際相手がいる方は、(2) その人 (二人以上いる場合はもっとも親しい人) との**結婚の希望**についてお答えください。

(1) 交際している異性の有無	(2) 交際相手との結婚の希望
1. 交際している異性はいない 2. 友人として交際している異性がいる 3. 恋人として交際している異性がいる 4. 婚約者がいる	1. 結婚したいと思っている 2. 特に結婚は考えていない

問12へ

問11 問10の(1)で1~3のどれかを選んだ方におたずねします。あなたは、結婚を意識してパートナーを探していますか。

1. はい
2. いいえ

問12 現在のあなたの**結婚に対する意欲の強さ**について、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10	
← 弱い										強い →									

問13 あなたは、**将来自分が子どもを持つこと**についてどう考えていますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。すでに子どもがいる場合は、11に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10	11	
← 子どもは持たなくてもよい										子どもは必ず持ちたい →										が子 すい どで るも に

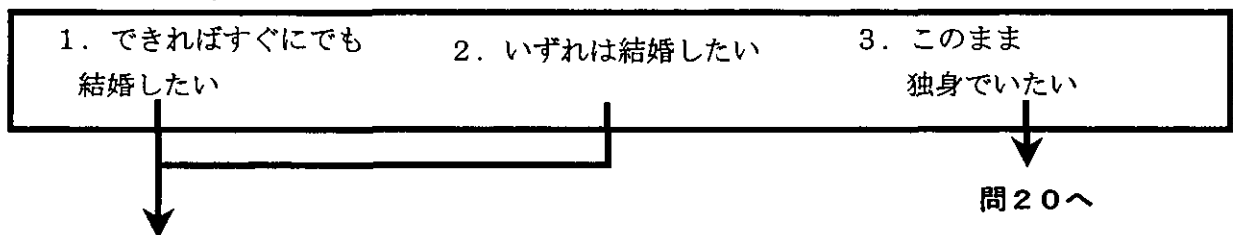
問14 あなたは「**結婚適齢期**」というものがあると思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。あると思う方は、男性・女性それぞれの結婚適齢期について、数字を記入してください。

男性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う →			歳くらい
女性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う →			歳くらい

問 15 次の a~k の生き方や考え方について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

生き方や考え方について	1	2	3	4
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そうは思わない	そうは思わない
a. 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
b. 子どもが小さいうちは、母親は育児に専念すべきだ	1	2	3	4
c. 年をとった親は子どもが面倒をみるべきだ	1	2	3	4
d. 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ	1	2	3	4
e. 子どもは法的に結婚した夫婦の間で生まれるべきだ	1	2	3	4
f. 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4
g. 男性も身の回りのことや家事をするべきだ	1	2	3	4
h. 一生独身でいるより、結婚したほうがよい	1	2	3	4
i. 夫に十分な収入がある場合、妻は仕事を持たない方がよい	1	2	3	4
j. 妻にとって、自分の仕事を持つよりも夫の仕事の手助けをする方が大切	1	2	3	4
k. 母親が働くと、小学校へあがる前の子どもに良くない影響を与える	1	2	3	4

問 16 あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。



問 17 あなたは何歳くらいのときに結婚したいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。1を選んだ場合は、希望する結婚年齢を記入してください。

1.	□ □	歳くらい
2. 何歳でもよい		

問 18 あなたは、配偶者と自分の収入を合わせて、手取りで月収がどのくらいあれば結婚してもよいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |              |              |           |
|--------------|--------------|-----------|
| 1. 20万円未満    | 4. 40～50万円未満 | 7. 70万円以上 |
| 2. 20～30万円未満 | 5. 50～60万円未満 | 8. わからない  |
| 3. 30～40万円未満 | 6. 60～70万円未満 |           |

問 19 あなたの結婚後の家事分担に対する考えについておたずねします。あなたは、将来の夫または妻に対して、次の a～i に挙げる家事・育児をどのくらいしてほしいですか。太枠内のあてはまる番号に、それぞれ1つずつ○をつけてください。(f～iは将来子どもがほしい方のみお答えください。)

家事・子どもの世話の種類		1 しなくて よい	2 ときどきし てほしい	3 半分程度 してほしい	4 ほとんど してほしい	5 すべて してほしい
家事・ 介護について ※全員の方が記入	a. 家の掃除	1	2	3	4	5
	b. 洗濯	1	2	3	4	5
	c. 夕食の用意	1	2	3	4	5
	d. 買物(日用品や食料品)	1	2	3	4	5
	e. 親などの介護	1	2	3	4	5
育児について ※将来子どもが欲しい方	f. 子どもの食事の世話	1	2	3	4	5
	g. 子どもの送り迎え	1	2	3	4	5
	h. 子どもの遊び相手	1	2	3	4	5
	i. 子どもを風呂に入れる	1	2	3	4	5

問 20 あなたは現在、どの程度自立した生活を送っていると思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	.....	10	
← 自立していない										自立している →									

問 21 あなたは将来、子どもを何人持ちたいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は人数を記入してください。

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 0. 0人 | 3. 3人              |
| 1. 1人 | 4. 4人              |
| 2. 2人 | 5. 5人以上(具体的に____人) |

問 22 あなたの兄弟姉妹数をカッコ内に記入してください。いないときは0を記入してください。

兄 (       ) 人	姉 (       ) 人	弟 (       ) 人	妹 (       ) 人
---------------	---------------	---------------	---------------

問 23 あなたはこれまでに結婚をしたことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 結婚したことはない 2. 離別した 3. 死別した
------------------------------------

問 24 下欄に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。

**【女性の方へ】**

- (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
- (2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

**【男性の方へ】**

- (1) 配偶者となる女性には、あなたの理想としてどのようなタイプの人生を送って欲しいと思いますか。
- (2) 配偶者となる女性の人生は、実際にはどのタイプになると思いますか。

それぞれ、あてはまる番号を下の選択肢の中から選び、回答欄に記入してください。  
 なお、「7. その他」を選ぶ場合は、具体的な内容を記入してください。

<b>【下の回答欄に番号を記入】</b>	
1. 結婚・出産で仕事を辞めず、フルタイムの仕事を続ける	
2. 結婚・出産で仕事を辞めず、パートタイムの仕事を続ける	
3. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にフルタイムの仕事につく	
4. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にパートタイムの仕事につく	
5. 結婚あるいは出産を機に退職し、その後は仕事につかない	
6. 結婚・出産をせず、仕事を続ける	
7. その他 (具体的に: _____ )	

回 答 欄	
(1)理想とする人生のタイプ	
(2)実際になりそうな人生のタイプ	





問 29 あなたは、親の家計に、平均して毎月いくらくらい繰り入れていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

0. なし	4. 7～10万円未満
1. 1千円～3万円未満	5. 10～15万円未満
2. 3～5万円未満	6. 15～20万円未満
3. 5～7万円未満	7. 20万円以上→約_____万円

問 30 あなたが受けた親からの金銭的援助（小遣い、仕送り、贈与、貸金など）は、この一年間に毎月平均しておよそどのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。  
なお、学費は除いてお答えください。

0. なし	4. 7～10万円未満
1. 1千円～3万円未満	5. 10～15万円未満
2. 3～5万円未満	6. 15～20万円未満
3. 5～7万円未満	7. 20万円以上→約_____万円

問 31 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。  
持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をしてください。

(1)住居の種類	(2)持ち家の所有者
1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンションなど） 3. 賃貸（一戸建て） 4. 賃貸（アパート・マンションなど） 5. 社宅・公務員宿舎など 6. その他（ ）	1. あなた 2. 親 3. その他 ※共有名義の場合、あてはまる方すべてに○をつけてください。

問 32 あなたが、(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校と、(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年について数字を記入してください。

(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校	(2)卒業・在学の別	(3)卒業年
1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校（高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院 7. その他（ ）	1. すでに卒業 2. 現在在学中（休学含む）	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年

問 33 あなたが今までに通学したすべての学校について、その学校が公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	1 公 立	2 私 立	3 国 立
a. 小 学 校	1	2	3
b. 中 学 校	1	2	3
c. 高 校	1	2	3
d. 専修学校	1	2	3
e. 短大・高専	1	2	3
f. 大 学	1	2	3
g. 大 学 院	1	2	3

問 34 昨年のあなたの収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に記入してください。なお、「14. その他」にあてはまる場合には、具体的な金額を記入してください。

1. なし	9. 450～550 万円未満
2. 1～50 万円未満	10. 550～650 万円未満
3. 50～100 万円未満	11. 650～750 万円未満
4. 100～130 万円未満	12. 750～850 万円未満
5. 130～150 万円未満	13. 850～1000 万円未満
6. 150～250 万円未満	14. 1000 万円以上
7. 250～350 万円未満	↳ 約 _____ 万円
8. 350～450 万円未満	

ここからは「多治見市」についておたずねします。

問 35 あなたは、多治見市にどのくらい居住していますか。あてはまる数字を記入してください。

1年以上お住まいの方→	( ) 年くらい
1年未満の方 →	( ) ヶ月くらい

